

平成 21 年 11 月 20 日

日本エネルギー学会会員ならびに学会誌著者各位

「燃料協会誌」および「日本エネルギー学会誌」
全巻全号の電子アーカイブ化に伴う著作権委譲に関する告知(お願い)

(社)日本エネルギー学会(以下「本会」という)は、1922年の創刊以来、学会誌として「燃料協会誌」および「日本エネルギー学会誌」(以下「本誌」という)を刊行して参りました。88年の長きにわたり本誌を刊行できましたことは、ひとえに会員各位のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

此の度、(独)科学技術振興機構の電子アーカイブ対象選定委員会によって、本会の会誌が創刊号以降の全巻全号を電子化してアーカイブされる対象誌として選定されました(2009年11月)。

この電子アーカイブとは、誌面を電子データ(PDF ファイル)化し、同機構インターネットウェブサイト上で公開することをいいます。これにあたっては、電子化された論文は全てが同機構のサーバに保存されるため、著作権が本会に帰属していることが条件となります。

本誌の電子アーカイブ化にあたっては、著作権法により、掲載された論文などの著者からその著作権(複製権、公衆送信権を含む)の許諾又は譲渡を必要とします。現在は投稿規程に論文などの著作権が本会に帰属することが定められておりますが、投稿規程内に著作権規程を定める以前に掲載された論文などについては、著作権の委譲が明確にされていない状態となっております。

これらの事情から本電子アーカイブ化を進めるにあたり、創刊号以来の著作についても著作権は本会に帰属して戴く事と致したく、本来であれば会員ならびに著者の皆様お一人ずつに「著作権の許諾手続き」を行うべき所ではございますが、当該公告を以って著作権の譲渡をお願い申し上げる次第です。

この件に関しまして、ご了承戴けない場合、あるいはご不審の点がある場合は、**平成22年1月31日までに**本会事務局に文書または電子メールでお申し出下さい。本会は、このお知らせ(告知)が著者の皆様の目に触れることを前提としておりますが、(何らかの事情で)この件をお知りになる機会がなかった場合には、期限を過ぎましても、必要に応じて個別にご相談させて戴く所存です。お申し出のない場合には、ご了承戴けたものとし、電子アーカイブとして公開する時期(2010年4月予定)が参りました段階で、論文を掲載させて戴きたいと存じます。なお、公開後の会員ならびに著者の皆様からの記事取り下げ等の要求がありました場合においても個別に相談させて戴きます。

創刊号以降の全巻全号の電子アーカイブ化にあたって、範囲と対象論文は以下の通りです。

1. 「燃料協会誌」 掲載範囲 Vol.1 No1(1922年)～Vol.70 No12(1991年)
対象記事 投稿論文、総説、解説等の全ての記事。 無料公開
2. 「日本エネルギー学会誌」 掲載範囲 Vol.71 No1(1992年)～Vol.85 No12(2006年)
対象記事 投稿論文のみ。 無料公開

[参考]

「日本エネルギー学会誌」 Vol.86 No1(2007年)以降の投稿論文については、既にJ-STAGEにて随時最新号まで無料で公開しております。

(社)日本エネルギー学会 事務局
〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-5-4 偕楽ビル(外神田)6階
Tel:03-3834-6456 Fax:03-3834-6458
<mailto:jie-secretary1921@jie.or.jp> Web:<http://www.jie.or.jp>